

2020年8月21日

会 社 名 株式会社globalbridgeHOLDINGS
(コード番号 6557 東証マザーズ)
住 所 東京都墨田区錦糸一丁目2番1号
問 合 せ 先 担当者：戸田貴夫
電話番号：03-6284-1607

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時	2020年8月20日（木）16：00～17：00
開催方法	複数の機関投資家との電話会議
開催場所	当社会議室（東京都墨田区錦糸一丁目2番1号）
説明会資料名	2020年12月期第2四半期決算説明資料

【添付資料】

1. 投資説明会にて使用した資料



global bridge HOLDINGS

株式会社global bridge HOLDINGS

2020年12月期 第 2 四 半 期 決算説明資料

証券コード：6557
(東証マザーズ)

2020年8月



1. 2020年12月期第2四半期決算概要

2. 2020年12月期業績予想の概要

3. 今後の成長戦略

4. Appendix



1. 2020年12月期第 2 四半期決算概要



新型コロナウイルスの影響と対応

利用者（保育・介護サービス）、従業員の安全確保に向けた対策を実施

1. 運営施設での対策

消毒用アルコール・マスクの備付、手洗いやうがいの徹底等の予防措置に加え、

- 換気の悪い密室空間
- 多くの人が密集する場所
- 近距離での密接した会話を避ける運営の徹底

2. 本社等での対策

在宅勤務や時差出勤の推進

自治体からの要請等を受け、施設の休園、医療従事者・警察官等以外の利用者への利用自粛の依頼を実施

⇒ 在籍児童数に大きな変動はないため、認可保育園の売上への影響は限定的



2020/12期2Q決算のポイント

決算概要

- 売上高38億円、営業利益△10億円、経常利益4.6億円、当期純利益※2.2億円
 - ・ 前年同期比37.9%*（+10億円）増収、新型コロナウイルスの影響により営業利益は赤字も、経常利益は大幅増益
 - ・ 保育事は新規施設開設がほぼ計画どおり進捗

※親会社株主に帰属する四半期純利益、以下同じ

出店状況

- 2020/12期2Qは、前期末より14施設純増、運営拠点は84施設
 - ・ 保育事業は、認可保育園を16施設開設、運営拠点は72施設
 - ・ 介護事業は、地域ニーズの変化に合わせ、放課後等デイサービスを1施設新設、3施設閉鎖、12施設を運営

ICT

- 2020/12期2Qは、前年同期比40.0%増収、セグメント利益は69百万円増益
 - ・ 保育園運営管理システム（Child Care System：CCS）の積極的な拡販活動により新規契約件数増加

*2019年12月期第2四半期業績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります



2020/12期2Q業績 ～概要

単位：百万円、%

	2019年12月期 第2四半期※		2020年12月期 第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	2,808	100.0	3,874	100.0	37.9
売上原価	2,646	94.2	4,031	104.0	52.3
売上総利益	162	5.8	△156	-	-
販売管理費	648	23.1	879	22.7	35.5
営業利益	△486	-	△1,035	-	-
営業外収益	580	20.7	1,557	40.2	168.5
営業外費用	33	1.2	59	1.5	80.7
経常利益	60	2.2	462	11.9	659.6
四半期純利益※	△51	-	220	5.7	-

売上高

- 施設数増加に伴う利用者数増加により、+37.9%増加

売上総利益

- 施設数増加に伴い人件費・家賃等の増加に加え、新型コロナウイルス対策費用により原価増加

営業利益

- 事業規模の拡大及びガバナンス強化を目的とした本社社員増強により販管費が増加し減益

経常利益

- 設備補助金収入の増加により大幅増益

※2019年12月期第2四半期業績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります



2020/12期2Q業績 ～セグメント別

単位：百万円、%

	2019年12月期 第2四半期※	2020年12月期 第2四半期	
	金額	金額	増減率
売 上 高	2,808	3,874	37.9
保育事業	2,372	3,462	46.0
介護事業	358	322	△9.9
ICT事業	46	64	40.0
その他	32	24	△24.4
営 業 利 益	△486	△1,035	-
保育事業	21	△297	-
介護事業	△1	△64	-
ICT事業	△45	24	-
その他	12	△6	-
調整額	△473	△691	-

保育事業

- ・ 既存施設の充足率向上、新規開設による利用者数増加により、売上高は、前年同期比46.0%増
- ・ セグメント利益は新型コロナウイルスの影響により前年同期より318百万円減少

介護事業

- ・ 施設数減少による利用者数減少により、売上高は9.9%減
- ・ セグメント利益は、人件費等増加により、63百万円減少

ICT事業

- ・ 新規契約件数増加により、前期比40.0%増
- ・ セグメント利益は、外部顧客への売上拡大により、前年同期より69百万円増加

※2019年12月期第2四半期業績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります



新規開設施設 ～2020/12期2Q

■認可保育園（千葉県：9施設、東京都：5施設、大阪府：2施設）（合計1,054名）

	施設名称	住所	入所定員（名）	開園日
1.	あい・あい保育園 西小岩園	東京都江戸川区	60	2020年4月1日
2.	あい・あい保育園 西荻窪園	東京都杉並区	94	2020年4月1日
3.	あい・あい保育園 三番町園	東京都千代田区	50	2020年4月1日
4.	あい・あい保育園 北綾瀬園	東京都足立区	60	2020年4月1日
5.	あい・あい保育園 中野坂上園	東京都中野区	60	2020年4月1日
6.	あい・あい保育園 印西牧の原園	千葉県印西市	60	2020年4月1日
7.	あい・あい保育園 久住園	千葉県成田市	60	2020年4月1日
8.	あい・あい保育園 西三里塚園	千葉県成田市	60	2020年4月1日
9.	あい・あい保育園 浦安北栄園	千葉県浦安市	80	2020年4月1日
10.	あい・あい保育園 君津園	千葉県君津市	70	2020年4月1日
11.	あい・あい保育園 流山おおたかの森園	千葉県流山市	60	2020年4月1日
12.	あい・あい保育園 妙典一丁目園	千葉県市川市	60	2020年4月1日
13.	あい・あい保育園 妙典五丁目園	千葉県市川市	60	2020年4月1日
14.	あい・あい保育園 妙典六丁目園	千葉県市川市	60	2020年4月1日
15.	あい・あい保育園 鷺洲園	大阪府大阪市	80	2020年4月1日
16.	あい・あい保育園 鳴野駅前園	大阪府大阪市	80	2020年4月1日

2020/12期2Q期間に、保育事業において、認可保育園16施設を新規開設



2020/12期2Q貸借対照表 ～主要科目

単位：百万円

	2019年12月期末	2020年12月期 第2四半期末	増減額
流動資産	1,821	2,107	285
現金及び預金	1,167	1,232	64
売掛金	333	606	273
固定資産	5,945	7,974	2,028
有形固定資産	4,714	6,150	1,435
無形固定資産	547	534	△12
投資その他の資産	684	1,289	605
資産合計	7,777	10,090	2,312
流動負債	1,663	1,886	222
短期借入金	91	75	△16
1年内返済予定長期借入金	569	779	209
未払費用	358	455	96
固定負債	5,152	6,741	1,589
長期借入金	4,693	5,987	1,293
負債合計	6,815	8,628	1,812
純資産	961	1,461	500
負債純資産合計	7,777	10,090	2,312

流動資産

- ・ 現預金は前期末と概ね同水準
- ・ 売上増加に伴い売掛金が273百万円増加

固定資産

- ・ 認可保育園の新規開設により有形固定資産1,435百万円増加
- ・ 投資有価証券552百万円の増加により、投資その他の資産605百万円増加

負債

- ・ 新規の認可保育園等の設備投資資金として、長期借入金1,293百万円増加

純資産

- ・ 第三者割当増資・新株予約権行使に伴う払込み、利益剰余金220百万円の増加により、500百万円増加



2020/12期2Qキャッシュ・フロー ～主要科目

単位：百万円

	2019/12期 2Q累計	2020/12期 2Q累計	増減	
営業活動によるキャッシュ・フロー	385	733	348	営業キャッシュフロー ・ 設備補助金の受取額 1,591百万円等により、 733百万円の収入
税金等調整前当期純利益	60	462	401	
減価償却費	127	213	86	
のれん償却額	27	27	0	
売上債権の増減額(△は増加)	△84	△273	△188	
設備補助金の受取額	571	1,591	1,020	投資キャッシュフロー ・ 新規開設施設に伴う有形 固定資産の取得1,843百 万円の支出等により、 2,429百万円の支出
投資活動によるキャッシュ・フロー	△944	△2,429	△1,485	
有形固定資産の取得による支出	△788	△1,737	△948	
無形固定資産の取得による支出	△33	△38	△5	
財務活動によるキャッシュ・フロー	354	1,760	1,407	
株式発行による収入	84	274	190	財務キャッシュフロー ・ 第三者割当275百万円 ・ 長期借入れによる収入 1,839百万円、同返済に による支出336百万円 により1,760百万円の収入
長期借入れによる収入	463	1,839	1,376	
長期借入金の返済による支出	△192	△336	△152	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△204	64	268	
現金及び現金同等物の期末残高	1,221	1,223	2	

※2019年12月期第2四半期業績につきましては、四半期財務諸表を作成しておりませんので、参考数値となります



2. 2020年12月期業績予想の概要



業績予想のポイント（8/6修正）

業績予想修正の背景

- 新型コロナウイルスの感染拡大
 - ・ 新規入園者数が期初計画を下回って推移
 - ・ 継続的・安定的な施設運営・サービス提供に向けた、施設従業員数の増加および施設従業員の安全対策・離職防止策としての賞与・感謝金の支給により人件費が増加
 - ・ 各施設における感染予防策の徹底に伴う備品・消耗品の増加
- 事業規模拡大とガバナンス強化
 - ・ 事業規模の拡大及びガバナンス機能の一層の強化のための本社人員増強により販管費が増加

業績予想（修正後）のポイント

- 売上高81.8億円、営業利益△13.6億円、経常利益2.4億円、当期純利益1.5億円を予想
 - ・ 前期比38.4%増収、営業利益-4.7億円、経常利益+4,476%を予想
 - ・ 新規開設施設は認可保育園17施設を予定。新規開設施設の売上寄与、既存施設の稼働率向上を見込む
 - ・ 継続的・安定的なサービス提供に向けた人件費等費用増加の一方、新規開設数増加と補助率アップによる設備補助金収入の増加を見込む



2020/12期通期業績予想の概要

単位：百万円、%

	2019年12月期		2020年12月期				
	実績	構成比	期初予想	構成比	修正予想	構成比	増減率
売上高	5,915	100	8,339	100	8,184	100	38.4
売上総利益	434	7.4	1,504	18.0	282	3.5	△35.0
営業利益	△887	-	20	0.2	△1,363	-	-
経常利益	5	0.1	1,451	17.4	246	3.0	4476.2
当期純利益	△31	-	908	10.9	155	1.9	-



新規開設施設 ～2020年12月期

2020年12月期は、認可保育園17施設、放課後等デイサービス1施設の新規開設を計画
期初予想（2020/2/13開示）時の想定から認可保育園の開設予定が1施設減少

■ 保育事業

種類	地域	施設数 (力所)	入所定員 (名)	開設時期
認可保育園	東京都	5	324	4/1開設済
認可保育園	千葉県	9	570	4/1開設済
認可保育園	大阪府	2	160	4/1開設済
認可保育園	東京都	1	60	10/1開設予定
合 計		17	1,114	

■ 介護事業

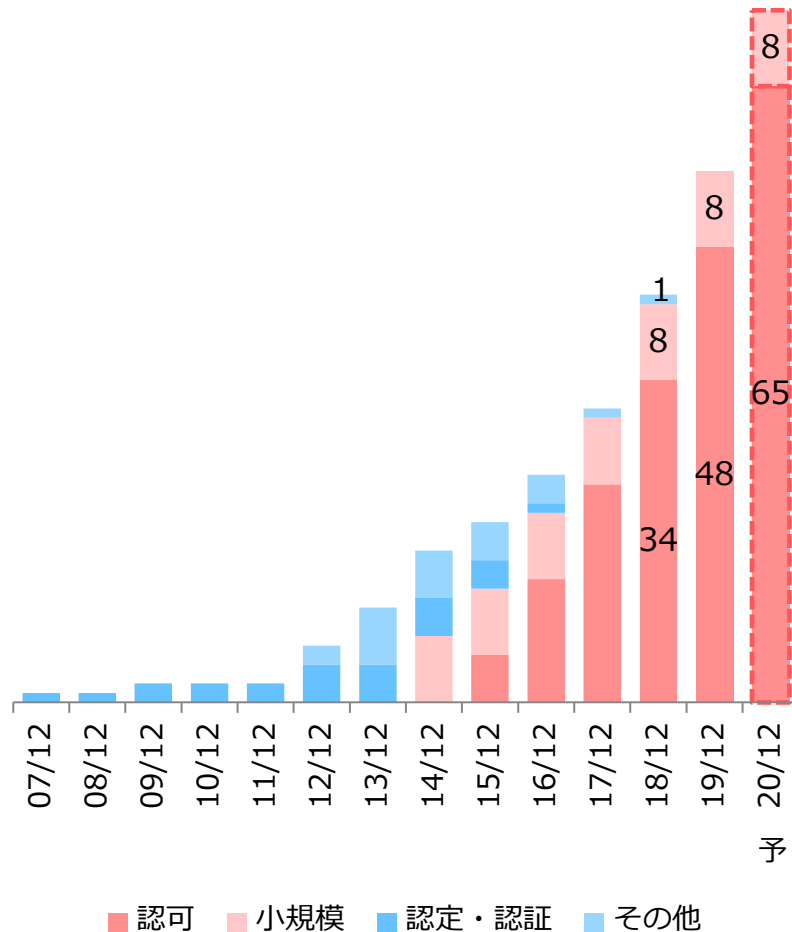
種類	地域	施設数 (力所)	入所定員 (名)	予定時期
放課後等デイサービス（障害児保育）	千葉県	1	10	4/1開設済



保育事業 ～認可保育園を千葉・東京・大阪で展開

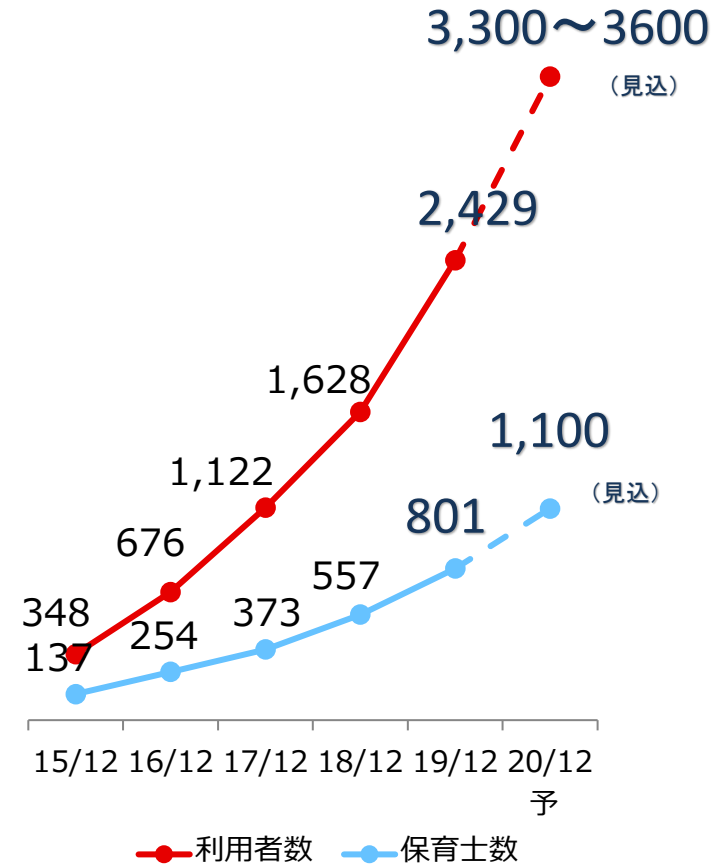
保育所等数の推移

単位：施設



利用者・保育士等数の推移

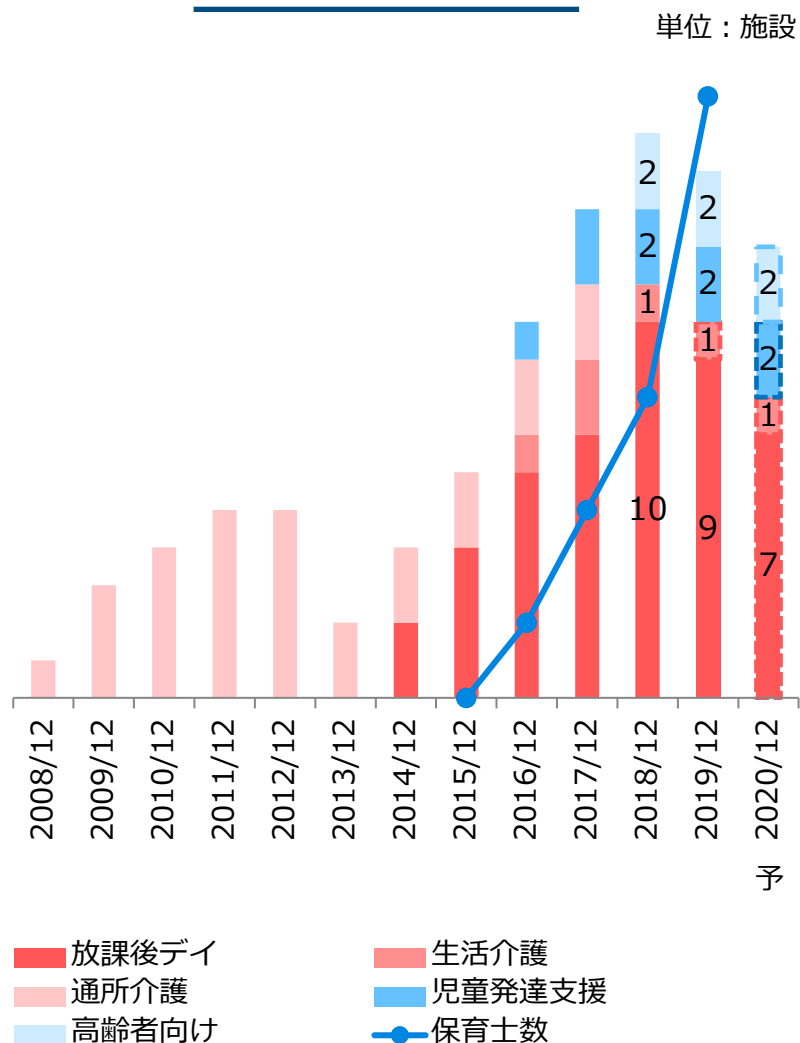
単位：人





介護事業 ～「福祉の総合企業」として幅広く

介護施設数の推移



東京 サービス付高齢者住宅 定員39名



大阪 住宅型有料老人ホーム 定員54名





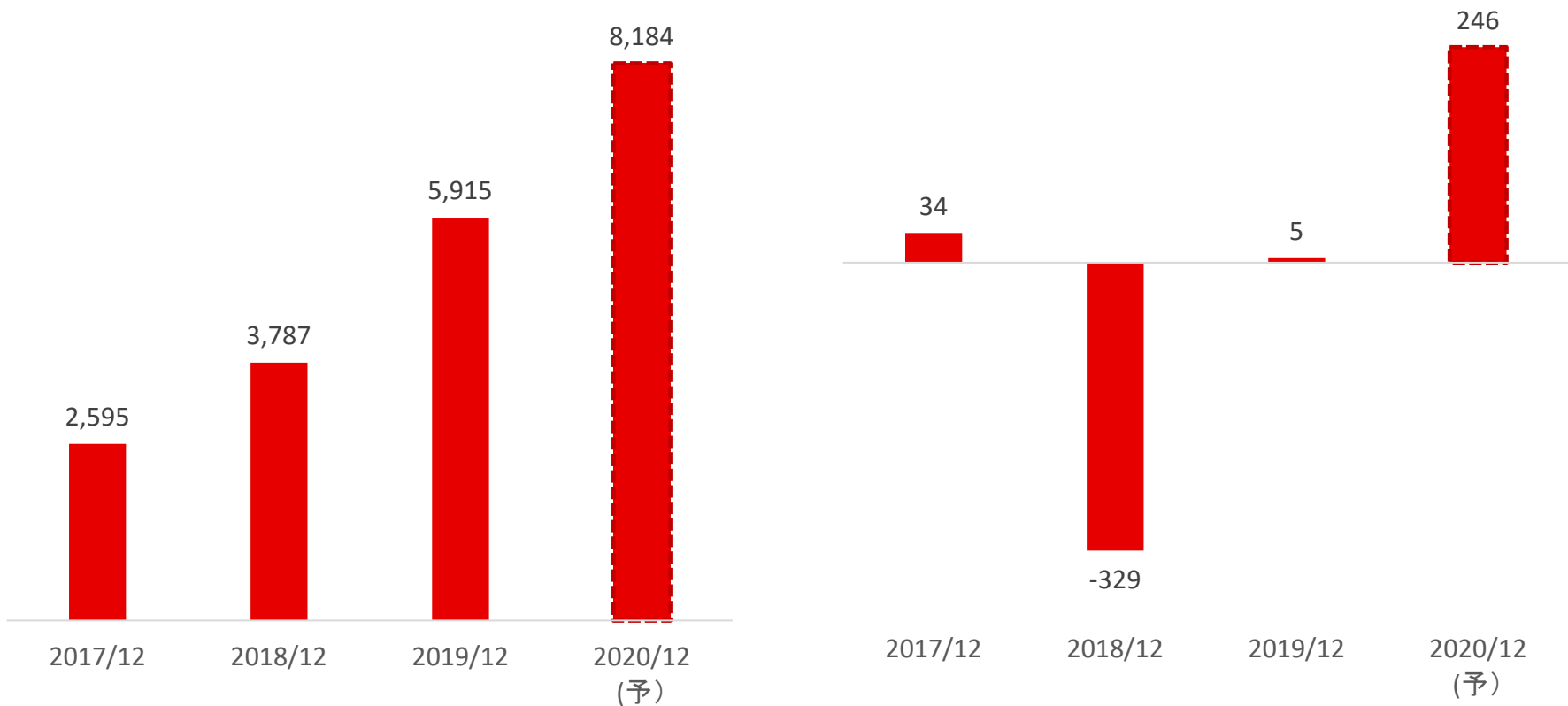
業績推移

売上高：既存施設の稼働向上と新規開設により、増収を見込む
経常利益：既存施設の収益化により、増益を見込む。

売上高

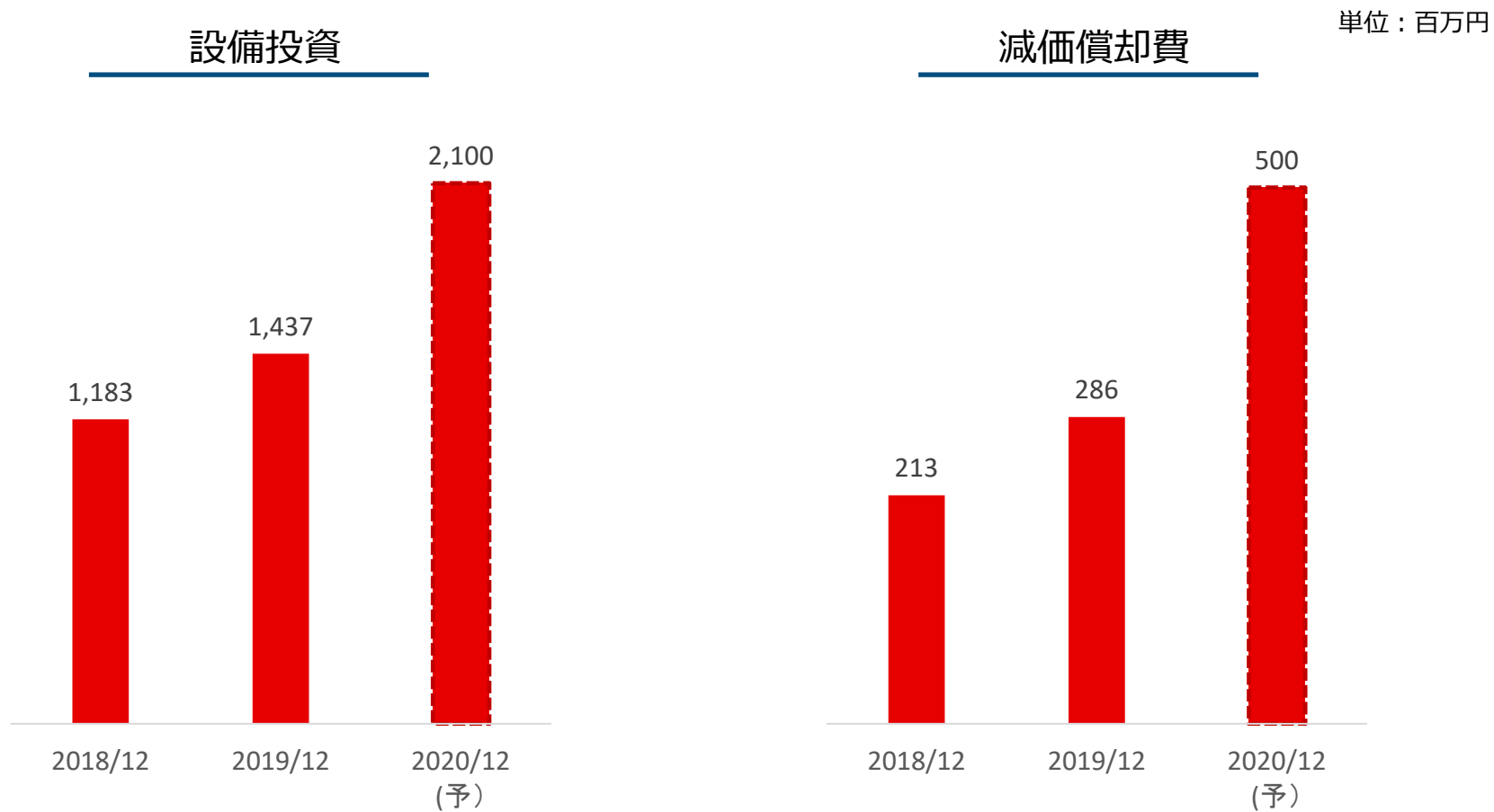
経常利益

単位：百万円





設備投資・減価償却費



3. 今後の成長戦略



事業環境の変化と対応策

保育事業を巡る環境変化

- 新型コロナウイルスの感染拡大
⇒ 保育施設の新規開設ペースの鈍化
- 待機児童の減少
⇒ 保育市場の伸びが鈍化する可能性

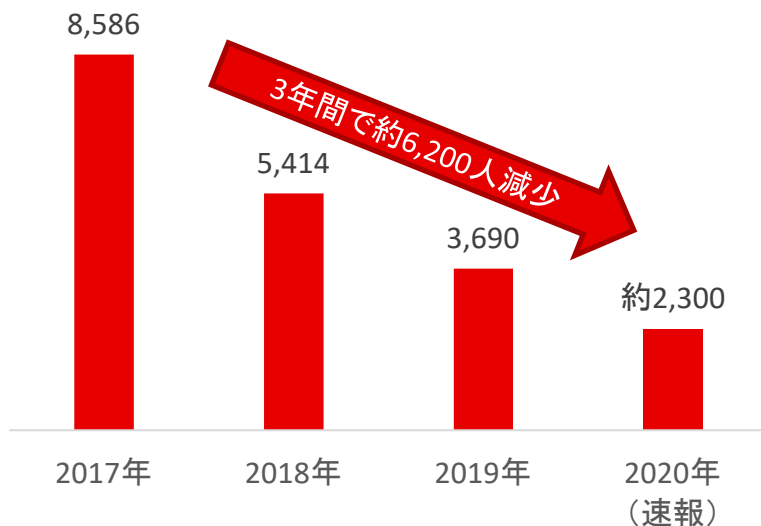


当社グループの取り組み

- 施設従業員の配置適正化
- 本社社員数の適正化
- 販売管理費の削減



東京都の待機児童数推移



各事業の方針

- 保育事業
 - ・ 利用園児数の増加 ⇒ 定員の弾力化
 - ・ 保育士の最適配置 ⇒ パート保育士の採用強化
- 介護事業 ⇒ 出店強化・加速
- ICT ⇒ 2021年度本格受注に向けた social solutionsの強化



保育事業 ～顧客満足度をベースとした利用者数増加

- 保護者アンケートを定期的実施、高い満足度により、より一層選ばれる保育園へ

■ アンケート回答者

地域	回答数
東京都	335
千葉県	836
神奈川県	48
大阪府	145
合計	1,364

■ 保育園の利用申込時に「あい・あい保育園」を選択肢に入れた理由

1. 施設の所在地・アクセス（通いやすさ、利便性など）	91%
2. 保育の内容（日々の過ごし方、外遊びの実施状況など）	39%
3. 開所時間、延長保育・休日保育の実施状況	32%
4. 施設設備について（施設の広さ、園庭の有無など）	31%
5. 施設の定員・入所状況（前年度の待機児童の有無などを含む）	26%
6. 給食の状況（自園調理か、アレルギー対応、お弁当の必要性など）	25%
7. 保育方針（めざす子どもの姿、保育のねらい等）	25%
8. 職員（職員数、年齢層、人柄や雰囲気など）	19%
9. 安全・衛生面での対応方針（感染症への対応、事故防止の取組など）	16%

満足度: 94%

	全体的満足度	施設設備	保育方針	保育内容	保育士の対応	幼児教育
満足している	57%	46%	54%	58%	54%	52%
どちらかといえば満足している	37%	36%	42%	36%	36%	40%
どちらかといえば満足していない	5%	15%	3%	6%	8%	7%
満足していない	0%	3%	0%	0%	1%	1%

当社保護者アンケートより（2020年8月実施）



保育園体験会にて集客強化



保育園体験会 &
子育て相談会

8.23 日

あい・あい保育園 体験会

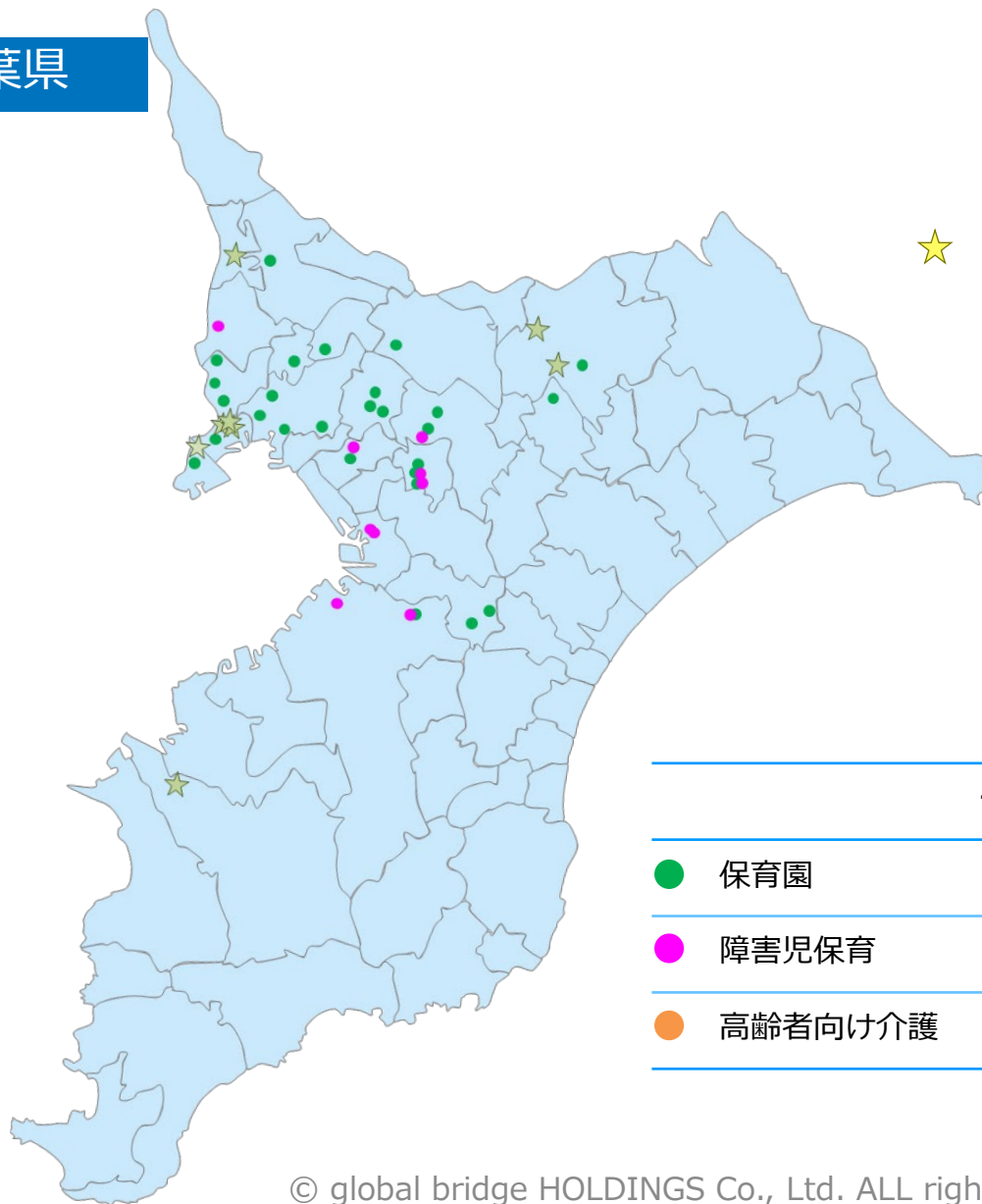


千葉エリア：5施設
東京エリア：5施設
大阪エリア：3施設
計13施設にて開催



事業展開エリア ～千葉県内 民間事業者No.1

千葉県



★ 2021年新規開園計画
認可保育園 : 2施設

単位：施設

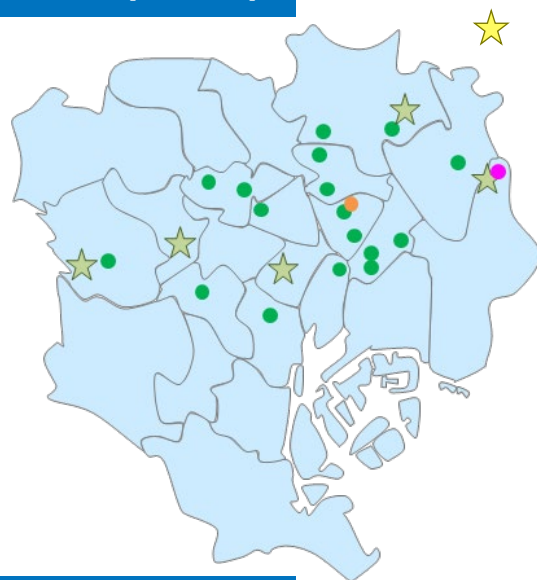
	千葉	東京	川崎	大阪	合計※
● 保育園	36	22	2	12	72
● 障害児保育	5	1	0	3	9
● 高齢者向け介護	1	1	0	1	3

※2020年6月末現在



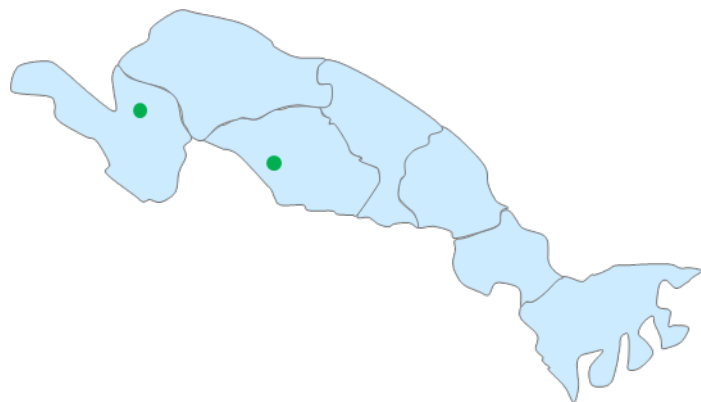
事業展開エリア

東京(23区)

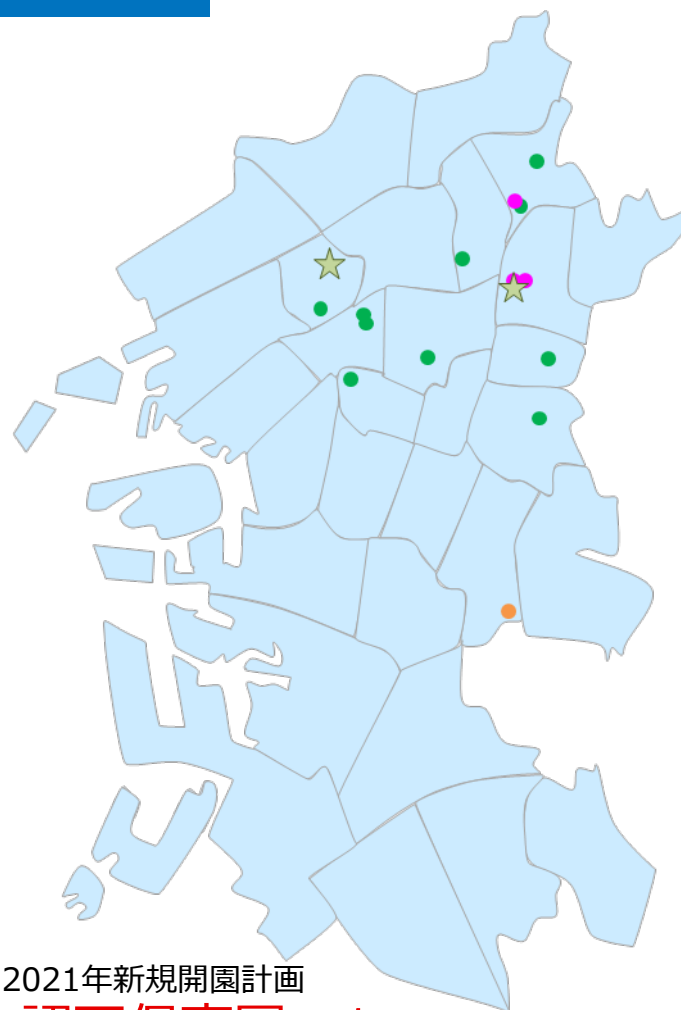


★ 2021年新規開園計画
認可保育園：2

川崎市



大阪市

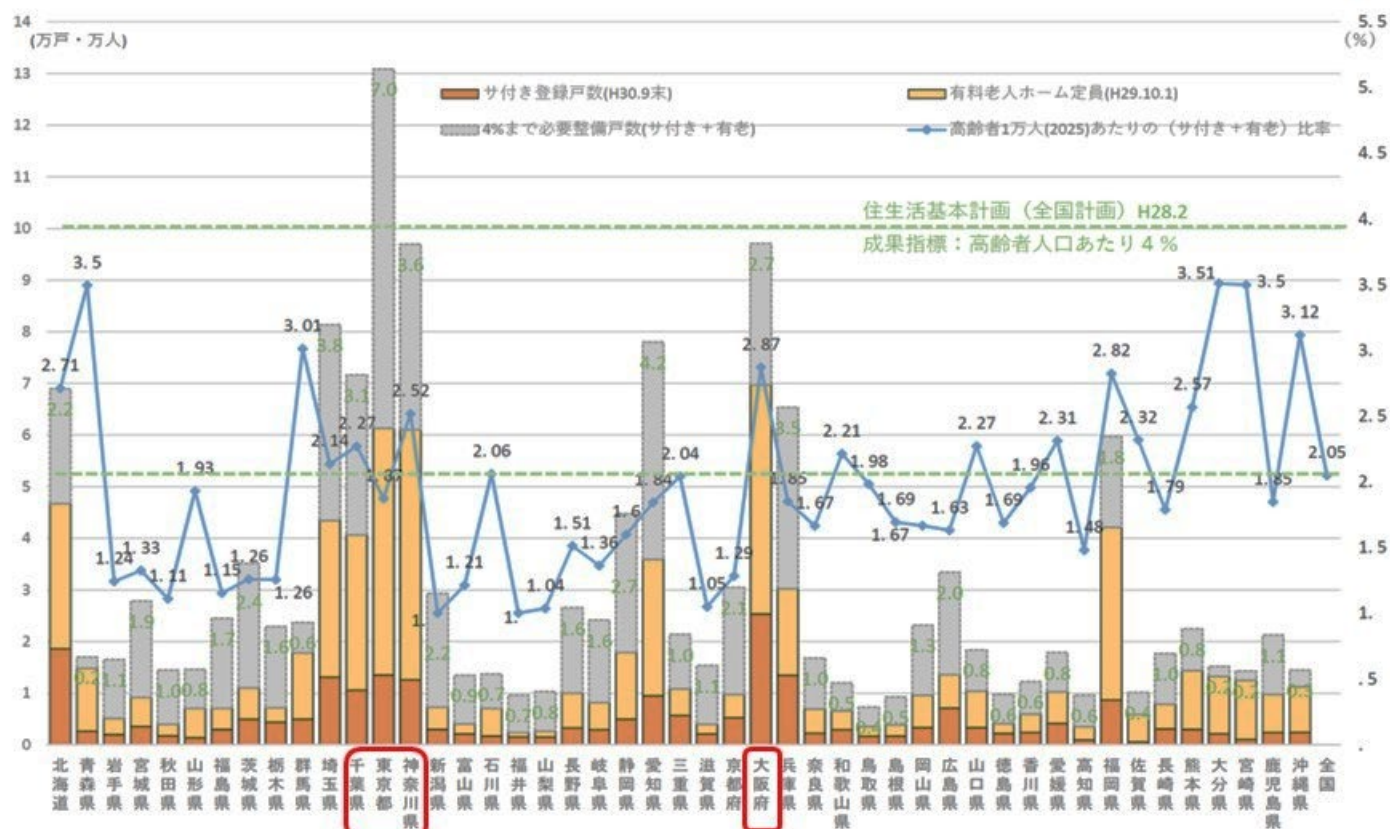


★ 2021年新規開園計画
認可保育園：1



介護市場の状況 ～東京・千葉・神奈川・大阪で特に不足

○2025年の状況からみた現有ストックの充足状況



人口データは、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成30（2018）年推計）、将来の地域別男女5歳階級別人口（各年10月1日時点の推計人口：2015年は国勢調査による実績値）による。

出典：国土交通省（2020年1月29日）「高齢者の居住の場とサービス付き高齢者向け住宅の現状に関する調査報告」



2025年度に向けて50施設の運営を目指す サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホームを中心に展開

- 既存施設の稼働率向上
- 每期3施設の新規開設を目指す
- これに加え、M&Aの活用による運営施設の増加加速（案件ベースで検討）

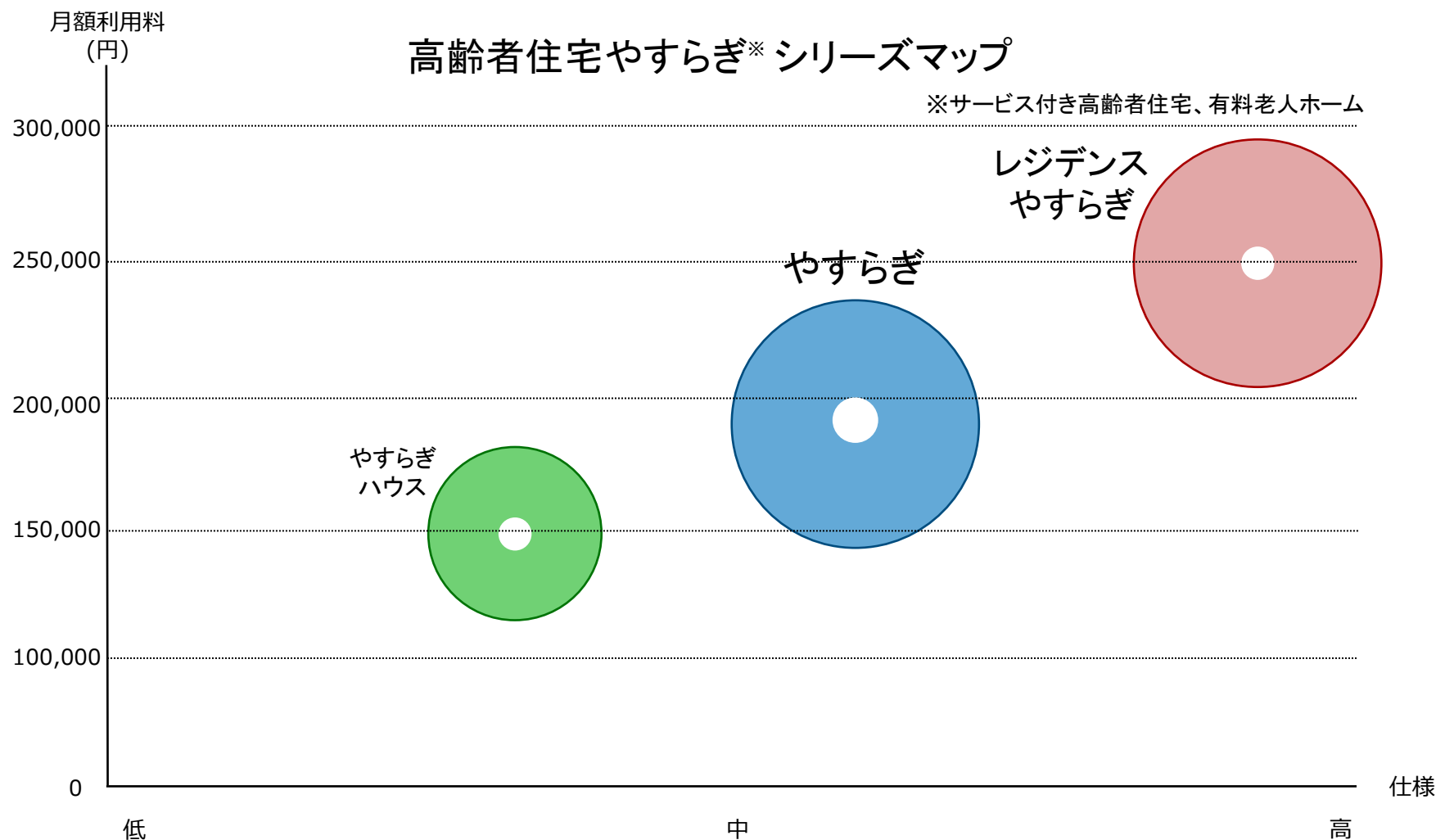


- 保育所開設ノウハウの活用
- 既存事業エリアとその周辺エリアにて、ドミナント展開を図る



介護事業の取り組み ～展開イメージ

月額利用料20万円の「やすらぎ」を主力業態として設定し、グレードを高めた「レジデンスやすらぎ」
低価格の「やすらぎハウス」の三業態で立地に合わせたドミナント展開を計画

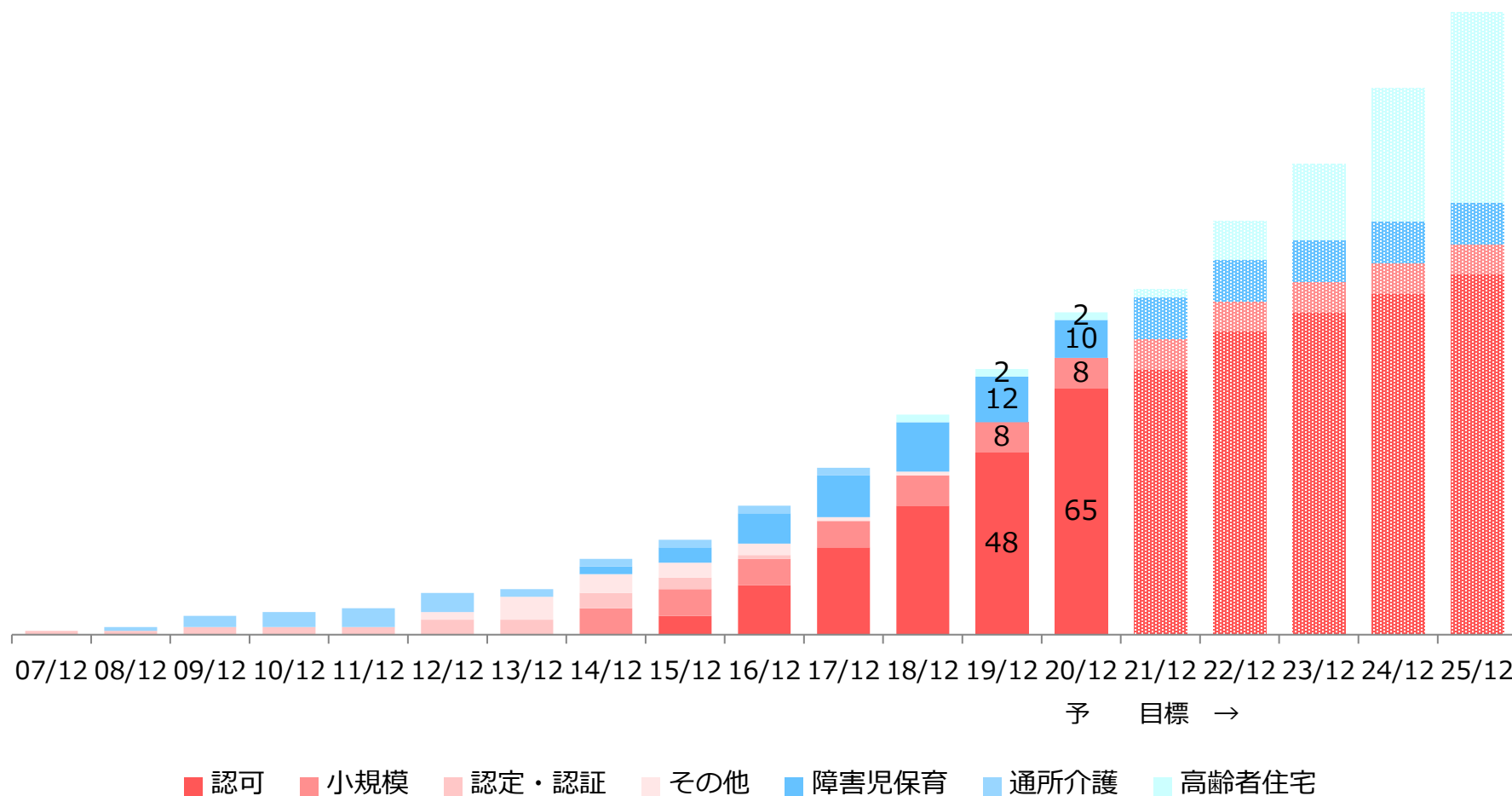




ドミナント展開 ～認可保育園・介護施設を千葉・東京・大阪等で拡大

単位：施設

施設（保育所・介護施設）数の推移



■保育業務を包括的に支援するCCSシリーズ

コンテンツ	機能	月額料金例
 CCS PRO Child Care System supported by  NTT東日本	園児の登園管理、保育日誌記載、保育補助金請求、監査記録などの総合業務支援システム	23,000
 CCS MEMORU Child Care System	保護者への写真・動画の販売サイト	10,000
 CCS SENSOR Child Care System	園児の午睡チェックセンサー。皮膚温度も計測	10,000
 CCS SHOP Child Care System	保育用品専門のECサイト。文房具、消毒液、玩具、家具などを販売	5,000
 CCS NOTE Child Care System	保育園と保護者間を繋ぐれんらくちょうアプリ。園での様子や、家庭からの連絡を促進	3,000
 VEVO	保育ロボット。登園・降園時に保護者と保育士とのコミュニケーションの充実を実現。	5,000
	「思考力」と「量感覚」を育む幼児算数講座（直営施設への導入および販売権取得）	50,000

gb 現場に根差したICTソリューションを提供

利用者に「適切な保育」を、保育士には「働きやすさ」を

保育の担い手としてデータを蓄積・分析し、
経験や勘だけに頼らないエビデンスに基づいた
適切な保育を展開

国による保育業界の**ICT化**の促進

人材不足を補うため、事務関連の**業務簡素化**
生産性を高め、少人数でも円滑な運営を実現

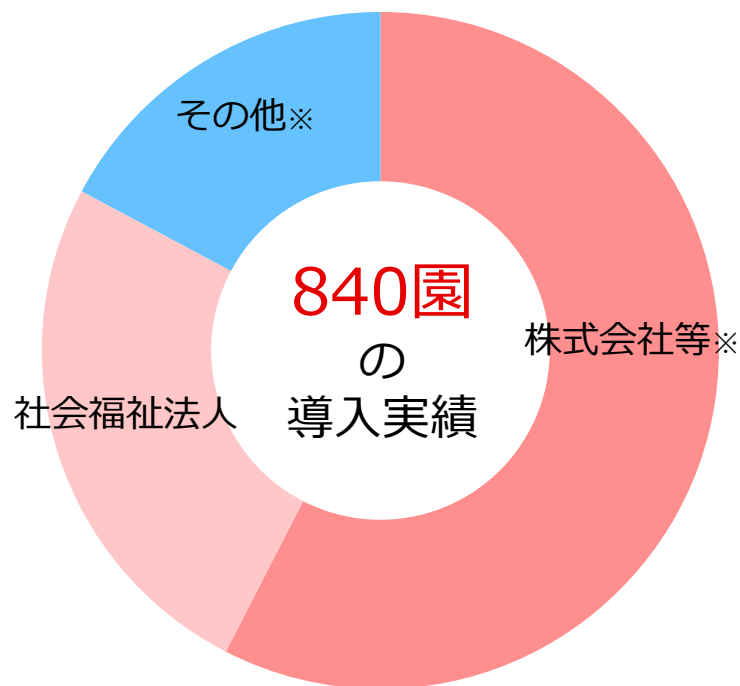
保育業界の**将来**を見すえて・・・

「Child Care System(CCS) PRO」

(ICT保育園運営ソフト)の開発・改良を推進

- 保育日誌記載
- 自治体への報告書作成
- 昼寝中の園児確認 など

CCS シリーズの導入実績先
(2020年7月末時点)



※株式会社等は株式会社、有限会社、合同会社を含む
※その他は公立、NPO法人、学校法人、個人等を含む

保育所保育指針に求められている発達過程記録を分析

- ⇒ そのクラスの中での子ども一人ひとりの発達の違いを明確化しつつ、
クラスの発達の状況を見ることが可能になる
- ⇒ 個々の子どもの指針の領域ごとの発達のバランスや、
 その履歴を確認することが可能になることで、
今後の1on1保育に役立てることができる

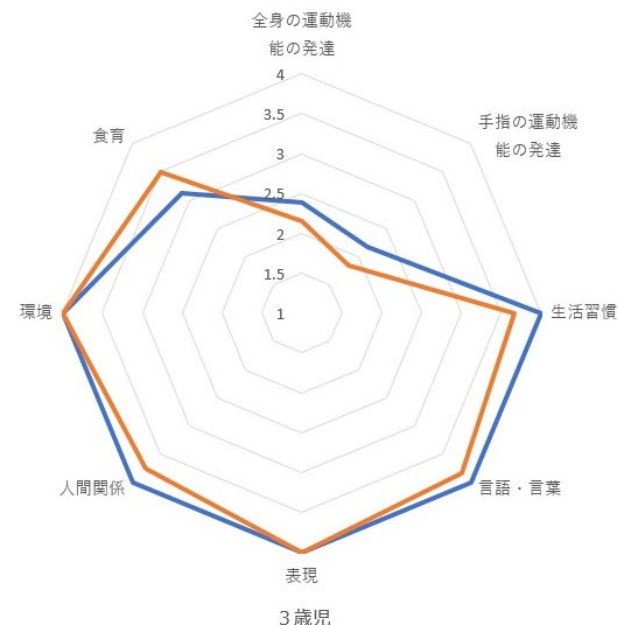
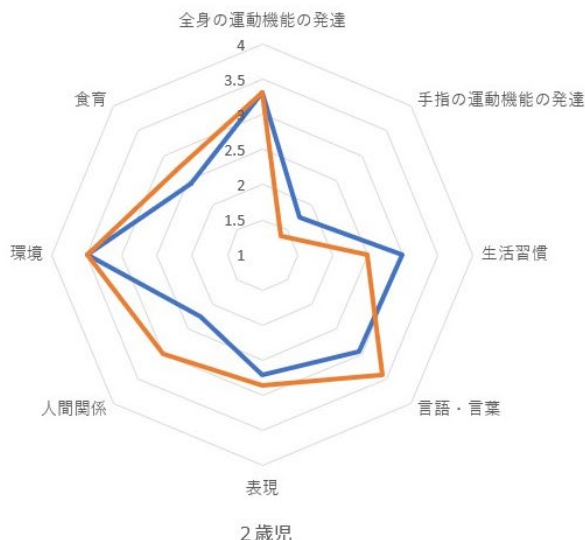
21 発達・保育経過記録（2歳児）

施設長	主任	記録者

記録
方法

- 記入月に見られた子どもの発達について形成されたものに○印
継続した場合は空欄、形成されていないものは斜線／とします。
- 定期にその年度の発達や保育経過についての振り返りを記入して、各確認印を押印します。
- 記録月毎に施設長へ提出し、確認印を押印して保管する。

領域	発達の目安	記録月			
		5月	8月	11月	2月
健康 機能の 発達	全身を使う遊びを楽しむ	○			
	両足でその場跳び、蛇行跳びをする	—	○		
	両足を揃えて階段を上る	○			
	ボールを上手投げる	○			
	鉄棒などに両手でぶら下がる	○			
	ブランコに手を離さず乗る	○			
	ブランコを自分でこぐことができる	／	○		
	三輪車をこぐ	—	—	—	—
	片足でバランスが取れる	○			
	足を交互に出して階段の昇り降りをする	○			
	自分の動きを調整しながら歩くことができる	／	／	／	／
	50cm位の高さから飛び降りようとする	○			
	でんぐり返し(前転)ができる	／	／	／	／
	一生懸命自分が持っている身体機能を使って体を動かそうとする	○			
	一回できなかった動きを何度も挑戦できるように頑張ろうとする	／	／	／	○
領域	発達の目安	5月	8月	11月	2月
手 指	真似て丸をかく	／	／	／	／
	手のひらで粘土を丸める	○			



9b ICT事業のこれからの取り組み



CCSセンサー



保育ロボットの開発や園児の様々なデータを蓄積分析することで、確かなエビデンスに基づく「適切な保育」の実現と保育士の負担軽減を可能に





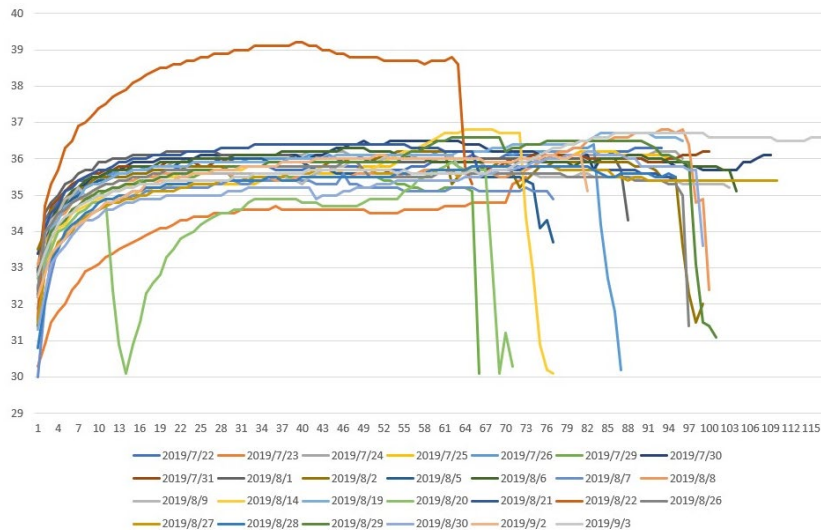
検知温変動が特別な動きをしていると自動判定された（右下の図）

⇒ 翌日に、病気でお休みしている

※現在実用化に向けて開発中

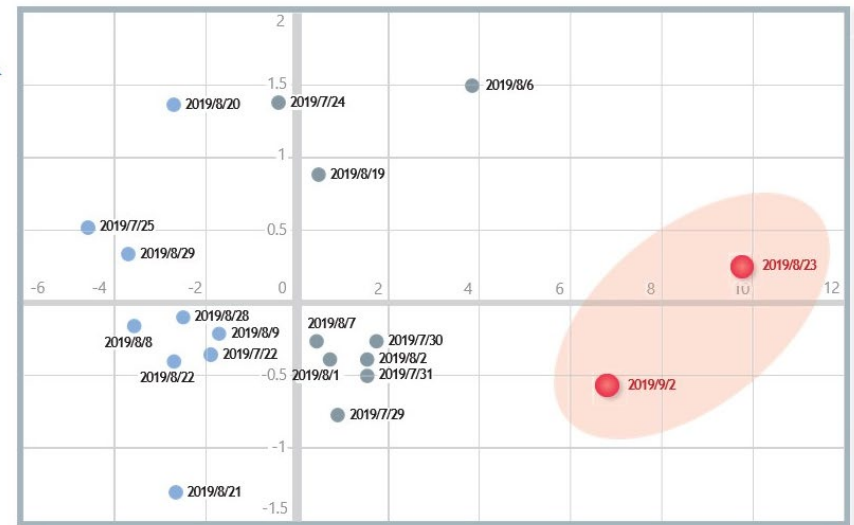
※ビッグデータを集積し分析していけば、様々な示唆を得られるようになる

検知温の変動（折れ線が一日分の動きを表現）



日々の変動の特徴を分類して、点で表現してみたもの

● 温度変動が低かった日 ● 温度変動が高かった日



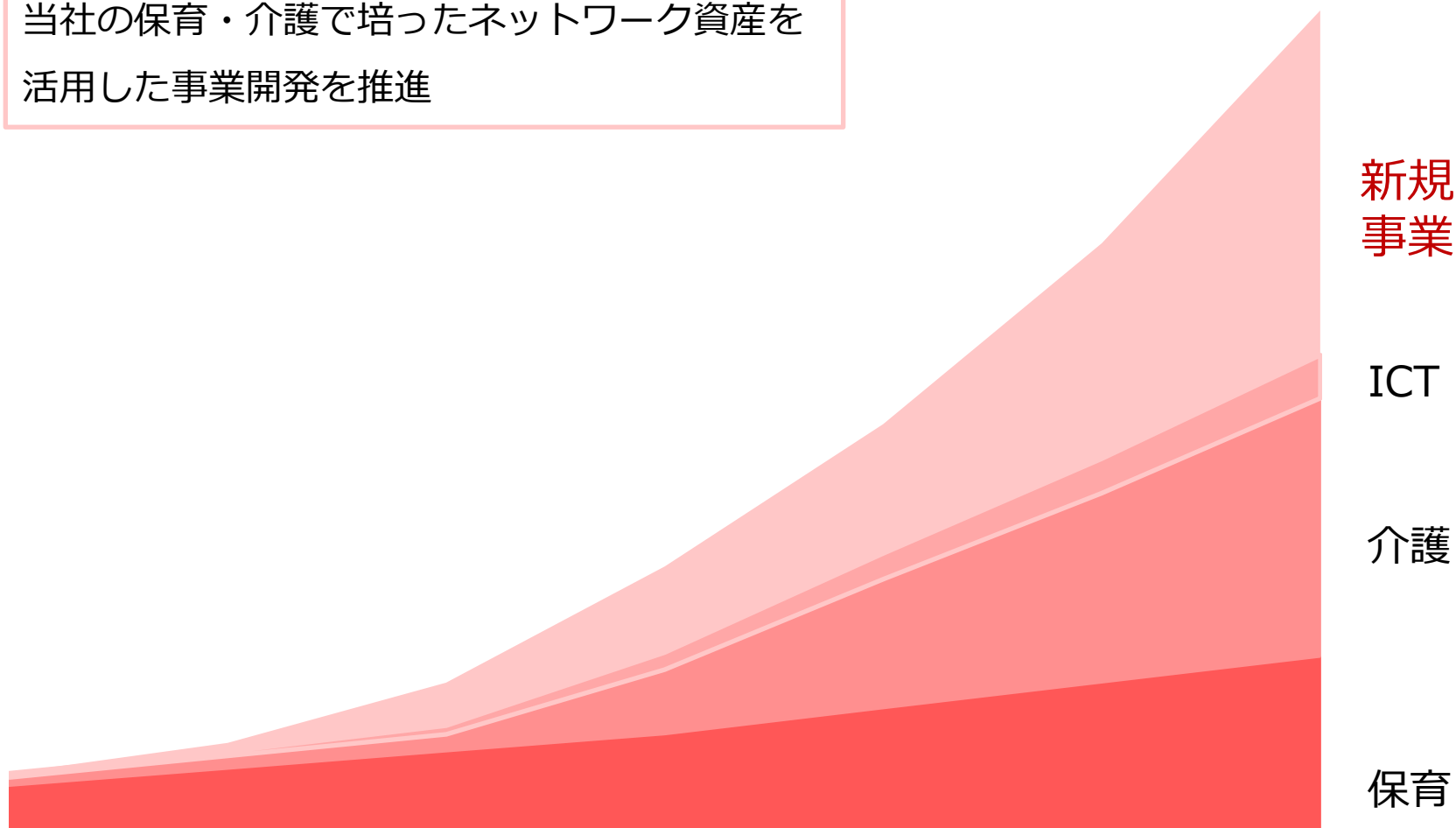
お昼寝前半時の検知温変動



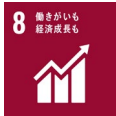
今後の売上イメージ(売上高)

【新規事業】

当社の保育・介護で培ったネットワーク資産を活用した事業開発を推進



当社グループの事業を通じて、持続可能な社会、そしてSDGsの実現に貢献

関連する事業とテーマ	主な取り組み	SDGsの目標
保育事業・介護事業	● 保育施設の新規開設と質の高い保育サービスの提供 ● 放課後等デイサービス、児童発達支援事業所の運営 ● サービス付き高齢者向け住宅、訪問介護の提供 ● 保育士奨学金返済制度の創設	  
女性活躍推進	● 女性が働きやすい職場環境づくり ● 女性のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方 ● 充実した休暇制度 ● 出産・育児に係る制度 ● 働く女性が安心して預けることができる保育施設運営	 
地域社会への貢献	● 地域社会での雇用創出 ● 保育園展開地域で子育て相談会を実施	  
海外事業	● カンボジアでの幼稚園建築・孤児院への食糧や衣料品の寄付 ● 現地大学生に対する奨学金制度の実施	 

SDGs委員会を設置し定期的（年4回開催）に取組状況、課題と解決方法を確認



2020年度のSDGsへの取り組み



SDGs委員会を設置し定期的（年4回開催）に取組状況、課題と解決方法を確認

■ 2020年度 SDGs委員会スケジュール

- 第1回 8月 国連広報センター(知識管理担当)千葉潔氏を講師にSDGsの基本学習
- 第2回 10月 JICA(独立行政法人国際協力機構)関係者による講座開催（予定）
- 第3回 11月 大学関係者（教育・研究機関）による講座開催（予定）
- 第4回 12月 メディア関係者（新聞・ネットワーク）による講座開催（予定）

【来期の当社戦略にSDGsを取り込む】

- ・ 女性幹部の登用
- ・ 直営保育園のさらなる充実 他

【全社員への協力体制を確立】

- ・ 各部署の責任者からSDGsの取り組みへの意義や内容を周知。
- ・ 各部署内の社員が協力する体制づくりを確立

■ SDGs委員会の組織体制

取締役会

経営会議

SDGs委員会

委員長：代表取締役社長兼CEO
事務局長：広報室室長
実行委員：各全部門長



国連広報センター／知識管理担当 千葉潔氏の講義を受けるSDGs委員会メンバー。



4. Appendix



会社概要(2020年6月末現在)

商 号 株式会社global bridge HOLDINGS

設 立 2007年1月

代 表 者 代表取締役社長 貞松 成

本社所在地 東京都墨田区錦糸町1-2-1

資 本 金 320,344千円

事業内容

保育事業：直営保育施設の運営
介護事業：放課後デイサービス・老人介護施設運営
ICT事業：保育園運営管理システムの販売
その他：不動産の賃貸借・研修事業等

従業員数

1,213名(458名)

※臨時雇用者数(パートタイマー、人材会社からの派遣社員含む)は年間平均人数を()外数で記載しています

経営理念

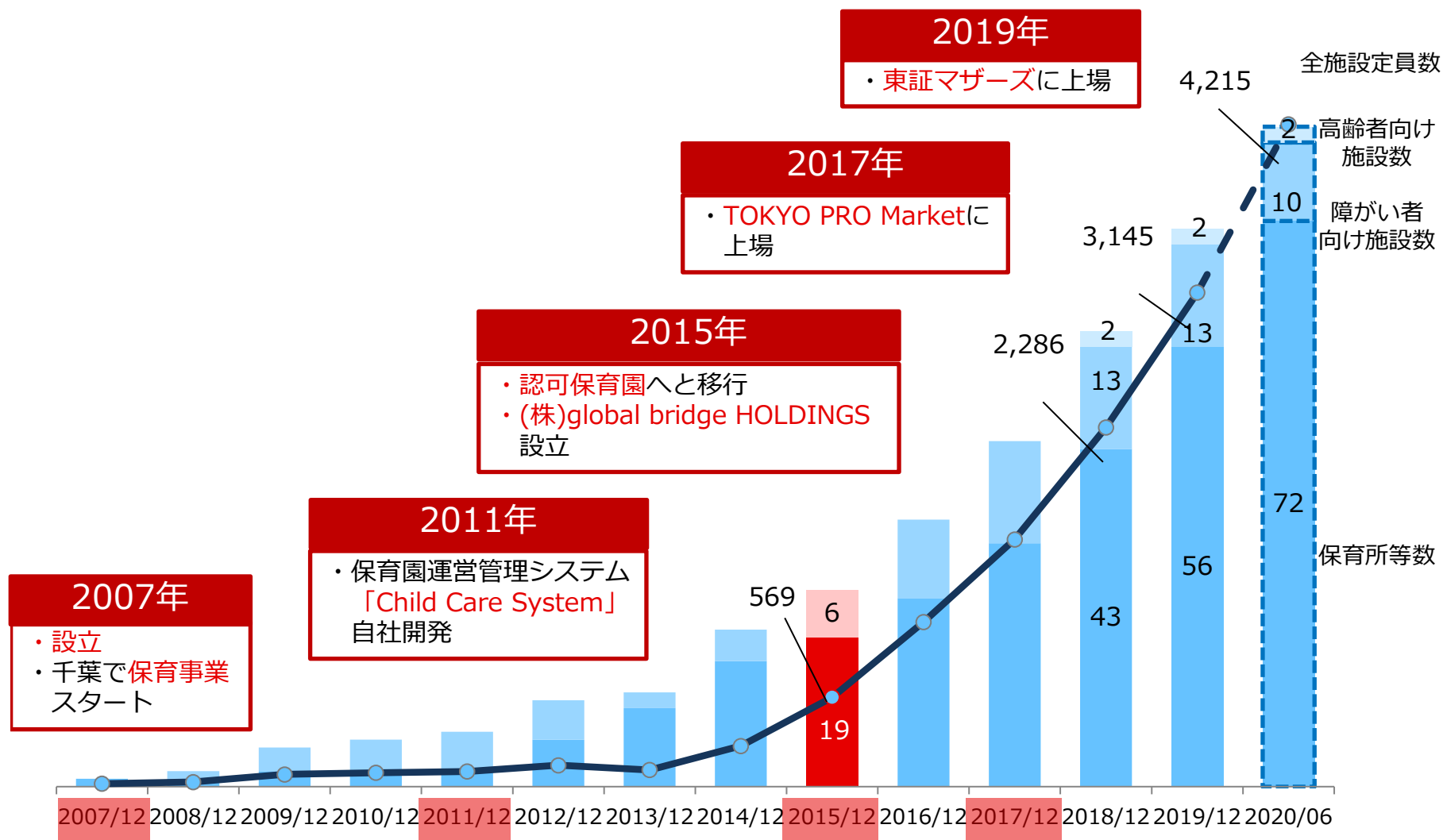
夢に向かって
成長し
つづけよう

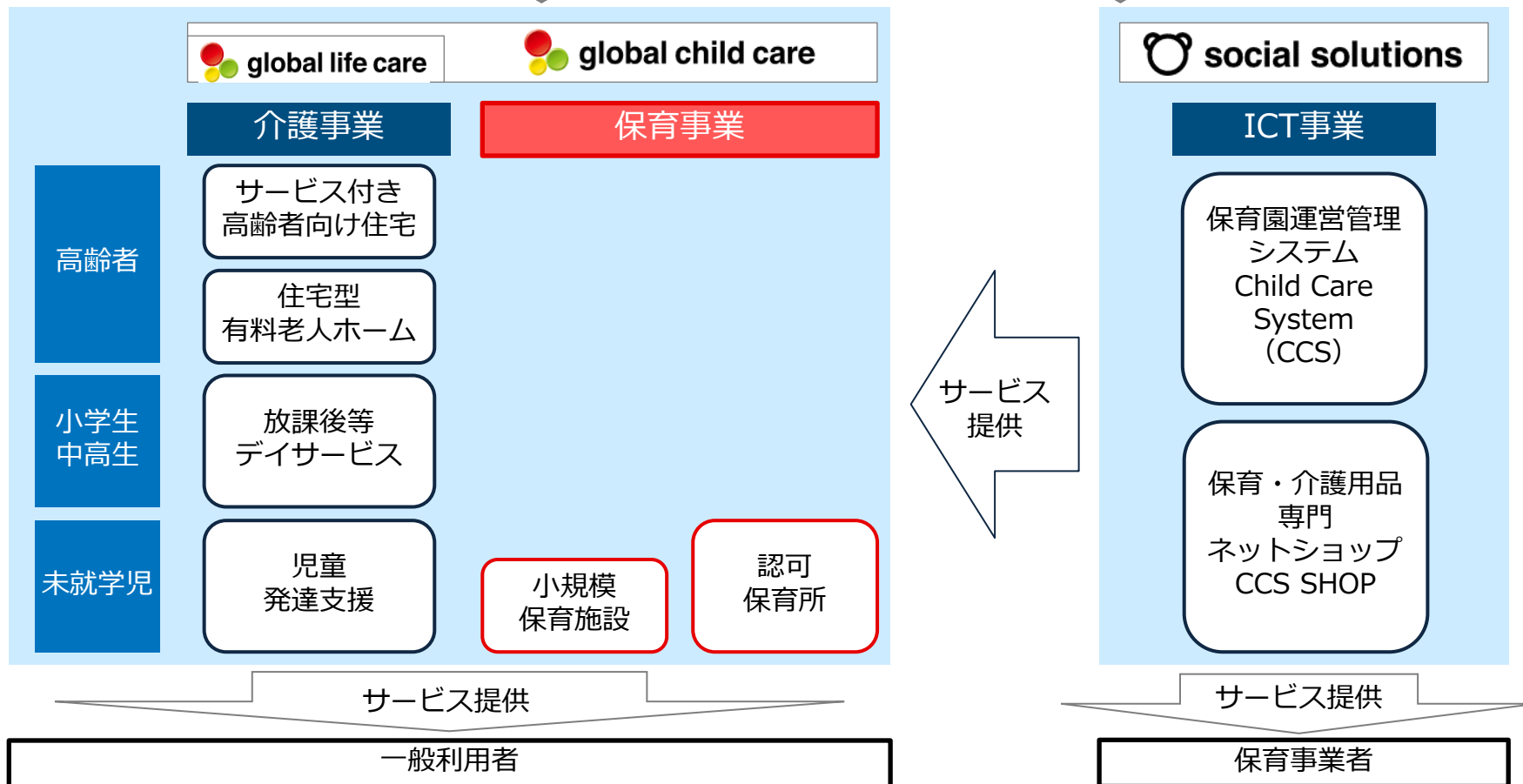
保育理念

一人でも多くの子どもが人間が生まれながらに持っている素晴らしい力を育むことに喜びを感じ笑顔と元気が溢れた園を創造すること



沿革 ～2015年認可保育園運営を契機に加速

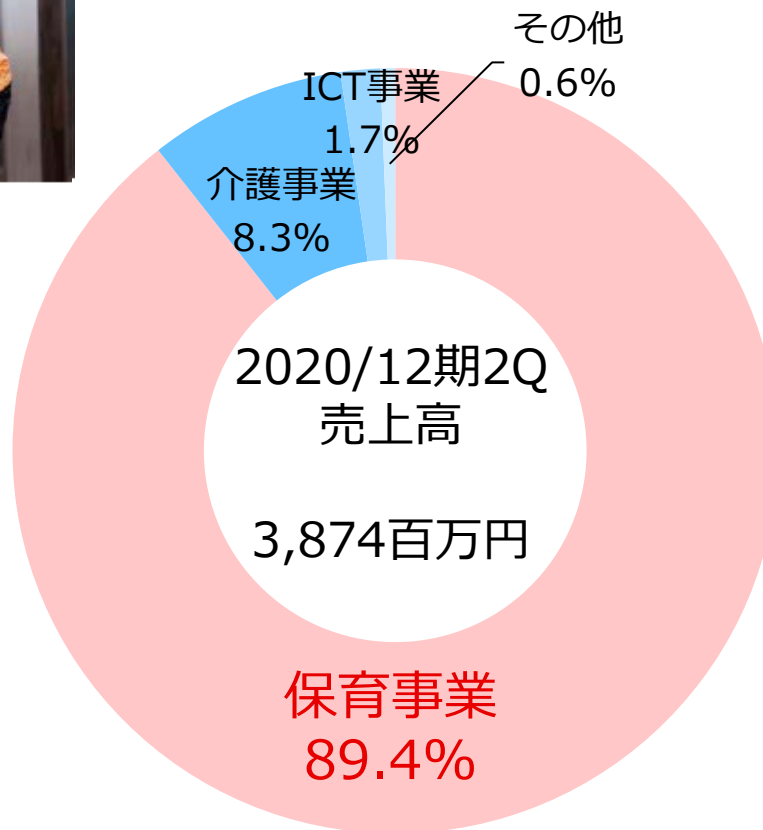




※ 別途、（一社）日本社会福祉マネジメント学会にて研修事業を営んでいますが、上記事業系統図への記載を省略しています。

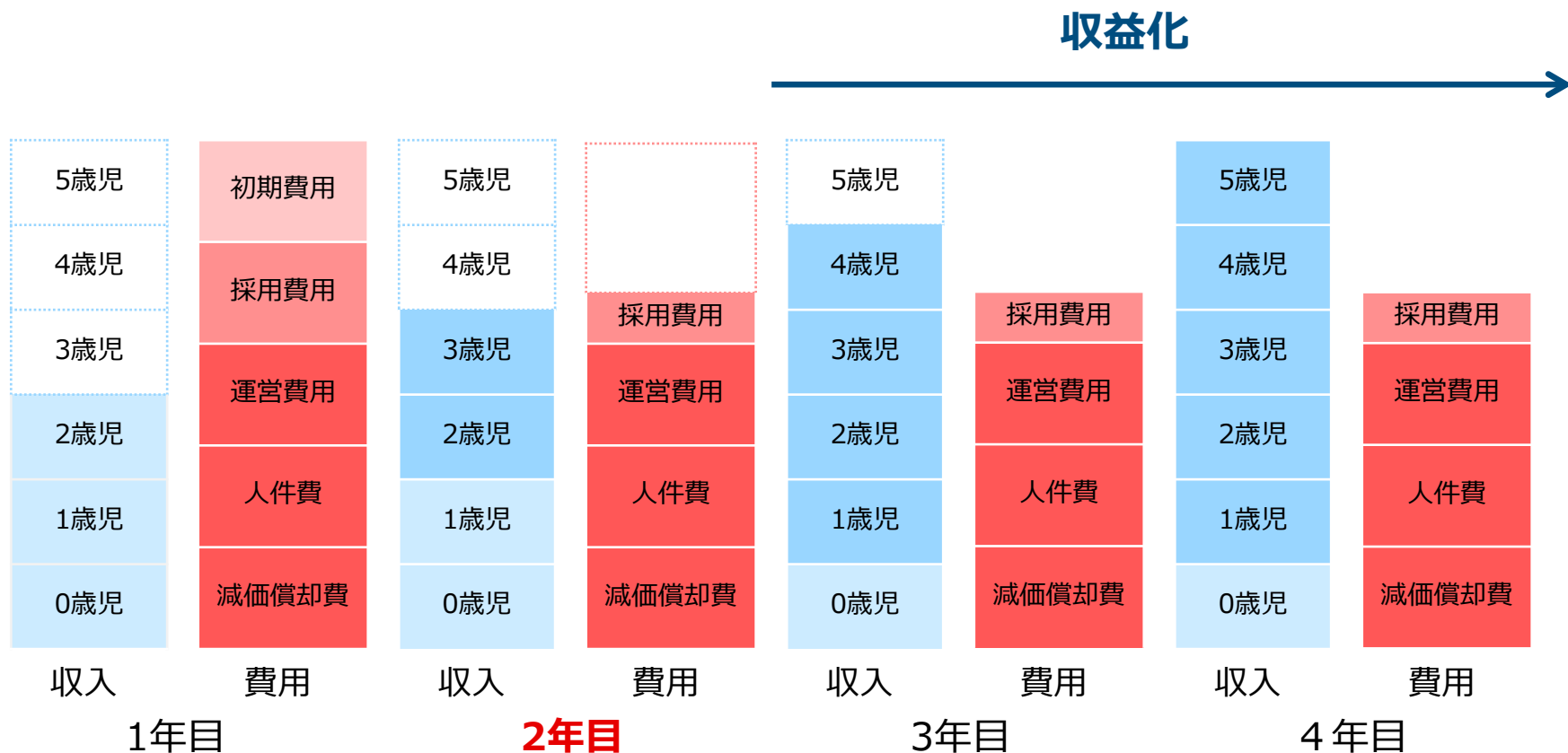


セグメントシェア ～保育事業を主軸に拡大中





保育事業 ～収益化までのイメージ





保育事業 ～収益化の進捗状況

収益化イメージ通りに、低年齢クラスは高稼働を達成。
高年齢クラスの稼働の順次向上を見込む

年齢別 クラス	定員数	6月時点 在籍者数	在籍率
0歳	397	346	87%
1歳	690	686	99%
2歳	747	702	94%
3歳	737	636	86%
4歳	718	520	72%
5歳	715	339	47%
合計	4,004	3,229	81%



認可保育園に特化

当社は**100%認可保育園**（小規模保育含む）



当社

参入障壁が高い



利用者

一定レベルの保育サービスが
保証されている



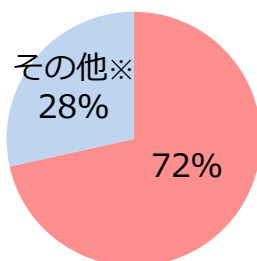
保育士

働きやすい職場環境

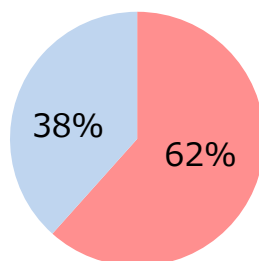
保育関連施設数に占める認可シェア(2019年度)



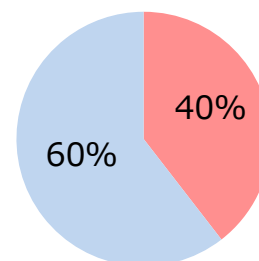
当社



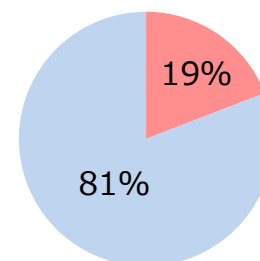
A社



B社



C社



D社

※認可は小規模保育も含む、その他は認証、認定、企業主導型、事業所内、学童・児童館等を含む

出典：各社の説明会資料を基に当社作成

gb 特色のある園児向け教育プログラム

当社は**専用の学習空間**と**大型遊具**をほぼ全園に設置

就学前能動的学習の充実

■ PaL(Preschool Active Learning)

■ IQパズル（幼児算数講座）

数量や図形、文字などに関わる感覚を豊かにし、その必要性や面白さを感じながら、「創造的な指向の基礎」が培われることを目的として当社が独自に開発した学習プログラム

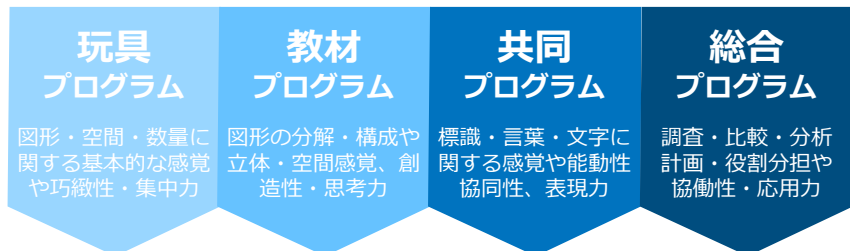


子どもの運動能力を伸ばす総合アスレチック

■ A I N I



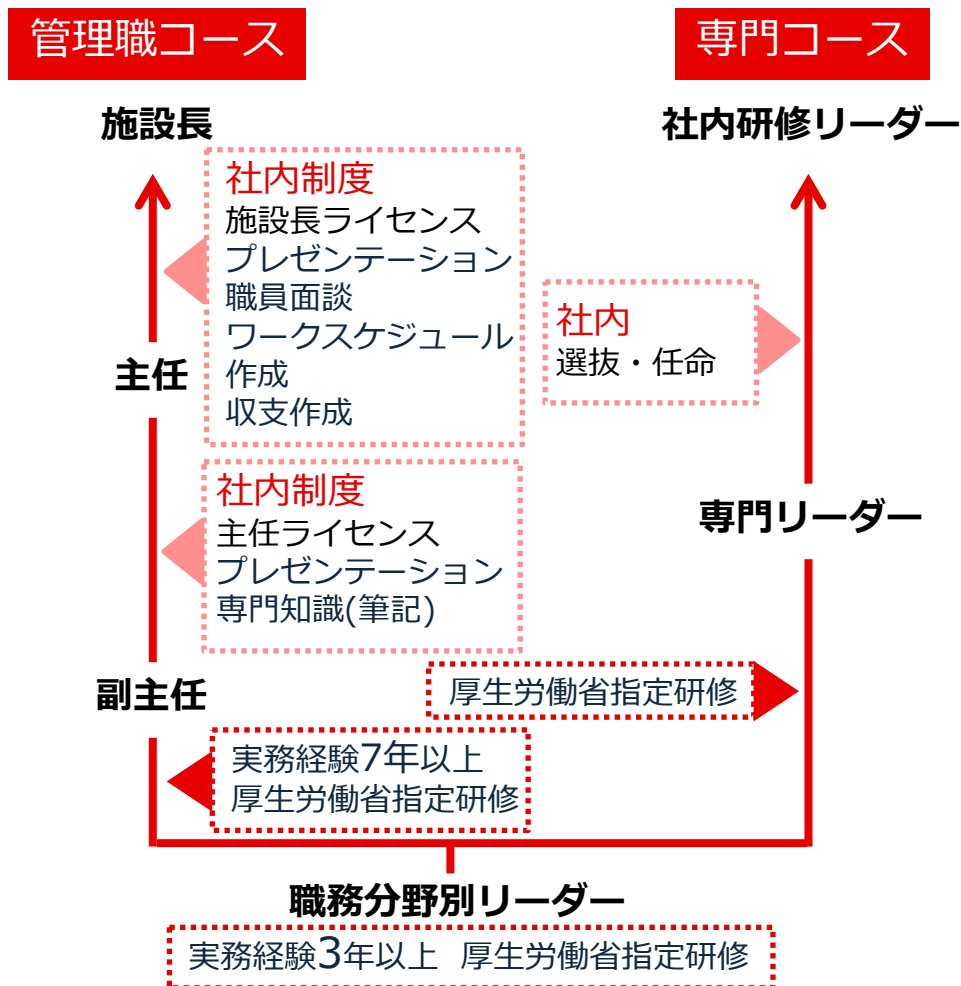
ネットトンネル、砂場、ハンモック、鉄棒、プラネタリウム等で構成されており、子どもの筋力、協応性、調整力、柔軟性、巧緻性、創造力等を養います。



gb 質の高い保育の提供

当社は選べるキャリアプランで「質の高い」保育士を育成

キャリアプラン

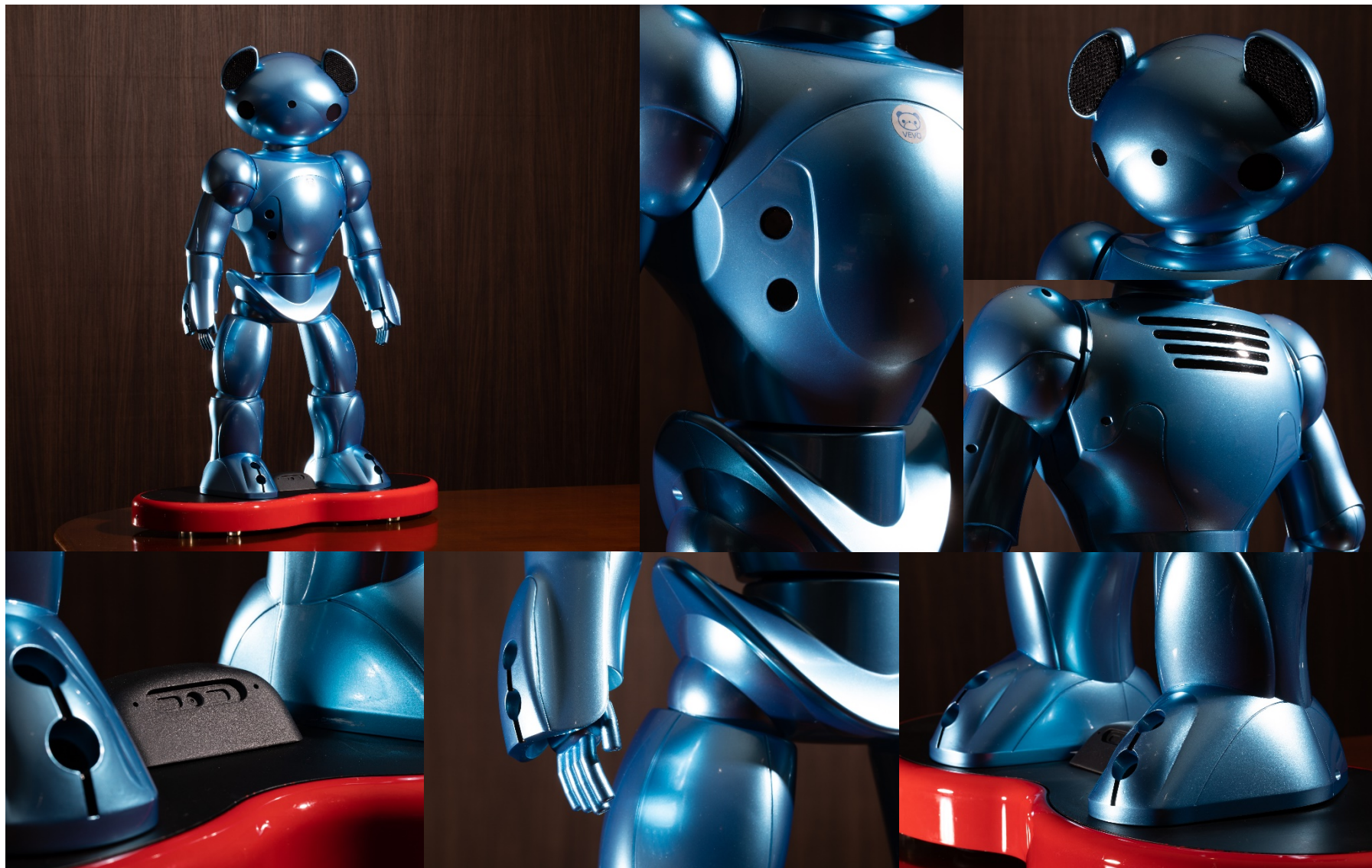


明確な
キャリアプランに基いた
GBクオリティーの
「保育士」 育成

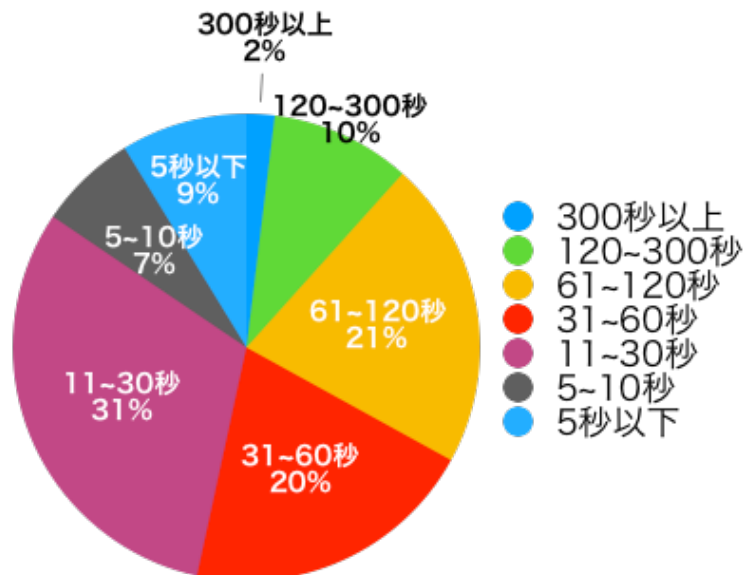
当社**独自のシステム**と
蓄積されたデータ分析に
裏打ちされた
「適切な保育」を提供



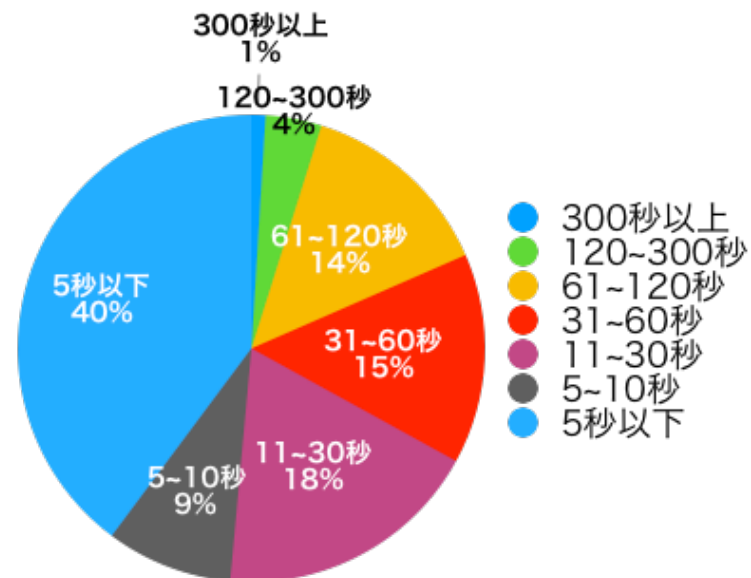
gb 保育ロボット VEVO



VEVO設置園の 保護者と保育士の会話時間数割合



VEVO未設置園の 保護者と保育士の会話時間数割合



＜保育士と保護者間のコミュニケーションが阻害されている要因＞

- ・ピークタイムによる混雑が最大の要因だが、VEVOが子どもに話しかけることで保育士の役割を果たしている
- ・園児の機嫌が悪いときにコミュニケーション量が減少するがVEVOが緩和している
- ・保護者が男性の場合、コミュニケーションの量がさらに少ないが、代わりにVEVOが話しかけている
- ・もともと保育士は保護者ではなく園児と会話する量が多く、保護者はその会話を聞いており、その会話を元に保護者は保育士とコミュニケーションをとっているが、ピークタイムであるため、そこまでリーチする時間が足りない

＜VEVO設置によって起こった変化と気付き＞

- VEVO設置園は未設置園と比べ、保護者と保育者の会話時間が50%も多かった。加えて、VEVOだけできる情報提供も行えていた
- 園児は1歳半頃からVEVOに興味を示し、お友達として接する傾向が見られる
- VEVOからの情報提供量が多いと会話が増える。（給食内容、睡眠時間、遊んだ時間など）



本資料の取り扱いについて

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を当社の許可なく複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。